



# 県児連通信

発行者 栃木県児童館連絡協議会  
会長 海老原 朋子  
発行日 令和2(2020)年8月20日

新型コロナウイルス感染症の影響で県内の児童館が少しずつ臨時休館になり始めた2月下旬ごろから、はや半年になろうとしています。例年、県児連通信の第1号は6月に発行しておりますが、上記を受けて発行を延期とさせていただきます。この、事態が収束せず例年の夏休みの児童館活動とは異なる中、子どもたちの「新しい生活様式」の支援に、さらに色々心配りされて日々運営されていらっしゃると思います。

今後、県児連では児童館職員等研修会を開催いたします。感染症対策を行いながら、皆さまに実り多い研修となるよう実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 県児連通信（第1号）によせて

栃木県保健福祉部こども政策課長 田中島 浩子

皆様方には日ごろから、児童の健全育成に御尽力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、近年、核家族化の進行や地域社会の連帯意識の希薄化、社会環境の変化とともに子どもの遊びも移り変わり、室内でのゲーム遊びが増加する一方、外遊びや集団遊び、異年齢間での遊びが減少している中で、子ども達に健全な遊びを提供し、心と体の健康を増進し、情操を養う場として、さらに、子育て中の親同士の出会いや交流の場として、児童館の役割はますます重要になっていると考えております。

加えて、新型コロナウイルス感染症の流行により、長期の自粛等を余儀なくされた子ども達やその保護者にとって、様々な思いを共有できる児童館は大変貴重な存在となっていることと思います。

一方で、児童館で働く皆様にとっては、感染症拡大防止のためこれまで以上にきめ細かな対応を求められるなど、気苦労が絶えないものとお察しいたします。

厳しい状況下ではありますが、引き続きとちぎの子ども達の健全育成のために御尽力いただきますようお願いするとともに、貴協議会の御発展と児童館活動の更なる進展を心より祈念申し上げます。

## 新会長就任の挨拶

栃木県児童館連絡協議会会長 海老原 朋子

新年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、子どもたちの施設である児童館も休館や活動の自粛が相次ぎました。各児童館職員の皆様も先の見えない不安に悩み、新しい生活様式を活動にどう取り入れていくのか、子たちのために何が出来るのかを必死に試行錯誤されていることと思います。

私自身も出来ること・必要とされていることは何かを、自問自答を繰り返していますが、答えは見つかりません。その様な中でも、児童館の全員と話し合い、今の状況でできることや自館の強みと弱みを考えるきっかけとなりました。各館で公設・私設の違いや人口・地域性の違いなどがありますが、其々の強みが必ずあります。また、児童館フェアに代表されるように、各館ではたくさんのノウハウを持っています。其々の持つ地域性や各館の強みをうまく生かせば、子どもたちの笑顔のために出来ることを必ず生み出せると信じています。

一つ一つの遊び・経験・楽しい思い出が未来につながっている子どもたちにとって、「コロナだからできない、やめておく」では、成長に大切な数年間が空白になってしまいます。「今だからこそ出来ること・始められること、この状況になって気づくことが出来たこと」を考えられるような前向きな思考を持ち、栃木県児童館連絡協議会は児童館活動を通して、今後も子どもたちへの支援を行ってまいります。

## 10月の栃木県児童館職員等研修会

10月の研修は、下記の2つを予定しております。グループワークなどの演習方式の少人数制となります。ご参加される場合には、新型コロナウイルス感染症対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

開催場所：栃木県子ども総合科学館 定員：各30名

事業・研修名	児童厚生員等専門研修会	地域児童健全育成支援者研修会
内容	子どもと親への個別な関わり	自己・他者の理解について
講師	立正大学社会福祉学部教授 大竹 智 氏	とちぎ未来づくり財団本部事務局 副主幹 板倉 かおる 氏
開催日	10月 1日 (木)	10月21日 (水)
申込締切日	9月17日 (木)	10月 7日 (水)
対象	児童厚生員	児童館に3年以上従事している方

### 感染症対策について

- ・人数を制限させていただくため、募集受付後に各事業所で人数を減らしていただくなどの対応をお願いする場合があります。
- ・受講日当日は、ご来館前にご自身の検温をお願いいたします。体調がすぐれない場合には来場をお控えください。
- ・受講の際には、マスクの着用や館内での体温測定、手指の消毒などにご協力をお願いいたします。
- ・感染症の拡大状況によっては、中止となる場合もございます。





# 県内児童館紹介

## 第31回 清流児童館

所在地 〒321-2521 日光市藤原29-1  
 電話 0288-25-6412  
 開館時間 平日▶10:00～18:30  
 土曜日および小学校の休業日  
 ▶8:00～18:30

清流児童館は平成30年にオープンしたばかりの小型児童館です。旧鬼怒川児童館と藤原地区保健センターの跡地に、保育園・子育て支援拠点（親子ふれあい広場）・児童館が併置する形で建てられました。鬼怒川温泉地区にあり、四季を通じて多くの観光客が行き交うところです。隣にある小学校の児童が、学業日には『ランドセル来館』で利用しています。

施設には、集会室、遊戯室、図書室、保育園と一緒に使える広い園庭があります。例年『夏祭り』『クリスマス会』の二大イベントを開催し、ゲストに地元で活躍されている人形劇サークルやバンドの皆さんをお迎えして、保育園の園児と一緒に楽しいステージを満喫しています。昨年の夏は近所の『魚つかみどり』会場で、水遊びを兼ねて楽しみました。また、イベント時には母親クラブの方々のお力添えを頂き活動しております。今年は新型コロナウイルス感染症対策でほとんどの行事が中止となってしまいましたが、今出来る事を行い、出来るだけ楽しんでもらえる空間を作れたらと思います。



おはなしキャラバン『ピンコロ』



『キッピス』クリスマスコンサート



母親クラブ主催『段ボールアート』



魚つかみどり

開館日・行事内容等の詳細はホームページをご覧ください

## 児童厚生員等ブロック研修会

10月から、毎年恒例のブロック研修会を行います。第1弾は、第一ブロック（日光市・矢板市・さくら市・高根沢町）です。また、情報交換会のテーマは各ブロック共に、「新型コロナウイルスへの対応と対策」です。ぜひ、ご参加ください。

- 研修内容：「アレルギー対応について」  
アレルギー対応の現状とエピペンの役割・使用方法、アナフィラキシーの対応について学びます。
- 講師：栃木医療センター小児科 小児科医長 石井とも氏  
看護師 田野井寛子氏・瀬下陽子氏
- 日時：令和2年10月8日（木） 10:00～12:00
- 場所：藤原行政センター
- 申込期限：令和2年9月7日（月）

※その他のブロックの予定 第2ブロック：令和3年1月8日（金）  
第3ブロック：令和2年12月10日（木）

★ご参加の際には、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、新旧役員会および総会とも書面議決となりました。その結果、昨年度の事業および決算報告、並びに新役員と今年度の事業計画、予算などは無事に承認されました。旧役員の皆様、大変お世話になりました。誠にありがとうございました。新役員の皆様、これから2年間よろしく願いいたします。

また、毎年行われている県児連表彰。長年にわたり栃木県の児童館活動に尽力

され、功績を残された方に贈られます。

今年度は、上記の2名の方が受賞され

ました。誠にありがとうございます。(K・Y)

令和2(2020)年度

栃木県児童館連絡協議会被表彰者

1. 柏倉 明夫 (佐野市西児童館)
2. 高橋 裕子 (佐野市東児童館)



## お問い合わせ先

栃木県児童館連絡協議会事務局（栃木県子ども総合科学館・育成課内） 担当：金田

TEL：028-659-5555 FAX：028-659-5353